

| 単元 | 指導内容 | 評価規準 |
|--|---|--|
| <p>「レタリング」 明朝体・永 明朝体・氏名</p> <p>「色を学ぶ」 「色相環づくり」</p> <p>「レタリングと デザイン」</p> <p>「美術館へ行っ てみよう」</p> | <p>① 朝体の学習をとおして、文字のバランスやプロ ポーションを学ぶ。</p> <p>② 明朝体で名前を書く。 見本を写すのではなく、点画を組み合わせて自 分の名前を明朝体にしていく。</p> <p>③ 答え合わせ・振り返り・鑑賞</p> <p>① 色の三要素を知り、三原色で色相環を作り、色 彩の変化と調整に気付かせる。</p> <p>② 筆や絵の具の基本的な使い方を学び、適切な着 色の方法を知る。</p> <p>③ 振り返り・鑑賞</p> <p>① それまでに学んだ知識を活かし、スケッチブック の表紙に自分の名前を、大きさや色、配置に 気を付けて構成する。</p> <p>② 見た人に伝える構成を考え、デザインとは何か を知る。</p> <p>③ 振り返り・鑑賞</p> <p>① 美術館での注意点やルールを学び、美術館の役 割と仕事を知る。</p> <p>② 人に伝わる説明と実感の伝わる工夫、構想をま とめる方法を知る。</p> <p>③ 本制作は夏休みの課題</p> | <p>(態度) 美しくデザインされた文字に関心を持ち、その知 識を生活に生かす。</p> <p>(思・表) 点画の特徴的な形に気づき、文字のバランスな どに気を付ける。</p> <p>(知・技) 塗りつぶしや定規を使った直線ができている。</p> <p>(態度) 自他の作品の良さを感じとろうとしている。</p> <p>(態度) 積極的に作業に取り組み、片付けや準備が適切に 行える。</p> <p>(思・表) 色相環の構造を理解し、明確な色の変化を作り 、混色できる。</p> <p>(知・技) 水彩で混色やムラのない平塗ができる。はみ出 さずに塗る。</p> <p>(態度) 積極的に制作している。</p> <p>(思・表) 見た人に伝わるような、的確な配色・構成して いる。</p> <p>(知・技) これまで学習した内容を踏まえ、レタリングと 着色の基本を作品に生かしている。</p> <p>(態度) 自他の作品の良さを感じとろうとしている。</p> <p>(思・表) 見た人に伝わるような文章で美術館を紹介して いる。読みやすい構成を考えている。</p> <p>(態度) 充実した内容で考えを表現しようとしている。</p> |
| <p>「空想画とモダ ンテクニック」</p> <p>「紙で作る版画 」</p> | <p>① モダンテクニックの技法と偶然できた形から生 まれる自由な発想を、教科書の作品を中心に学 ぶ。</p> <p>② 筆で描くことにとらわれず、モダンテクニック を使って偶然できた形をもとに作品を作る。</p> <p>③ 作品を見る人のことを考え、想像力を広げるよ うな題名をつける。 (文化祭展示作品)</p> <p>① コラグラフの技法を学び、版画の特徴と版を刷 る楽しさを知る。</p> <p>② 紙に凹凸のある材料を貼り版を作る。</p> <p>③ ポストカードに版を刷り作品を完成させる。</p> | <p>(態度) 積極的に作業に取り組み、準備や片付けが適切に 行える。</p> <p>(思・表) 偶然できた形や、技法を発想豊かに扱うことが できる。</p> <p>(知・技) 説明の通りに道具や技法を適切に使えている。</p> <p>(態度) 自他の作品の良さを感じとろうとしている。</p> <p>(態度) 積極的に作業に取り組み、準備や片付けが適切に 行える。</p> <p>(思・表) 作品の特徴に気づき、完成作品を創造して版を 作っている。</p> <p>(知・技) 版ずれやインクのムラに気を付けて版をするこ とができる。</p> |
| <p>「暮らしの中の 木の工芸品」 箸のデザイン</p> <p>作品鑑賞会</p> | <p>① 生活の中にあるデザインに目を向け、使うこと を考えたデザインについて学ぶ。</p> <p>② 木食器として箸をデザインする。</p> <p>③ 六面図を描き、アイデアを具体化させる。</p> <p>④ 彫刻刀の使い方を学び、木彫で形を彫りだす。</p> <p>⑤ 彩色し、ニスで仕上げる。</p> <p>⑥ 振り返り・鑑賞</p> <p>① 制作した作品を振り返り、鑑賞会をする</p> <p>② 感想カードを書き、感想を発表する</p> | <p>(態度) 積極的に制作している。安全に配慮し、片づけな どもしっかりできる。</p> <p>(思・表) 制約のある中で、自由にアイデアを出している 。彫刻刀の使い方を理解する。</p> <p>(知・技) 制作手順を理解し美しく制作している。</p> <p>(知・技) 自分の感じ方を大切にしながら、美術作品に親 しみ、自分の考えを述べることができる。</p> <p>(知・技) 自分の感じ方を大切にしながら、美術作品に親 しみ、自分の考えを述べるができる。</p> |